

だるまっ子

令和5年度10月 前期学校評価号

伊豆市立修善寺小学校

7月には学校評価アンケートへのご協力、ありがとうございました。結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

アンケートはA:そう思う B:どちらかといえばそう思う C:どちらかといえばそう思わない D:そう思わない の4段階でとりました。

重点目標



「友達と話し合いながら学び合うと楽しい」と答える子供A評価74%

項目	児童	保護者	教員
思いをつなげよう (A)	74%	33%	43%

話し合いながら自分たちで課題を解決することが楽しいようです。タブレットも活用しながら思いをつなげる場を設定していきます。

「新たな自分をめざしてチャレンジすることができた」と答える子供A+B評価92%

項目	児童	保護者	教員
共にチャレンジしよう (A+B)	92%	92%	100%

「一輪車・ローマ字、記録、水泳、うなずく・・・」など子供たちは、それぞれの目標に向かってチャレンジ

しました。これは素晴らしいことだと思います。共に高みを目指してチャレンジする集団を目指して、教育活動に取り組んでいきます。

学び

項目	児童	保護者	教員
「聞き方あいうえお」を意識している。(A)	53%		71%
「話し方かきくけこ」を意識している。(A)	49%		51%
学校や学級のために進んで協力した。(A)	67%		57%
自分の仕事をきちんと行うことができた。(A)	71%		43%
自分の役割が分かり役に立っている。(A)	47%		67%
地域について学ぶことは楽しい。(A+B)	80%	78%	100%

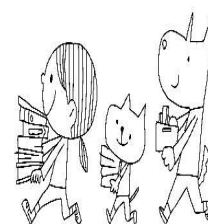


・【学習に向かう姿勢】

子供たちから「学習に向かう姿勢」があまりよくなかったという反省が出ました。「聞き方あいうえお」「話し方かきくけこ」を授業の中で確認し、授業に臨む姿勢を改善していきます。

- ・道徳で学んだ「協力・責任感」を実践に結びつけている子供が半数以上います。2学期は「だるまっ子フェスティバル」という大きな行事が控えています。話し合いながら最適解を見つけられれば、さらに、協力したり責任感をもって行動したりできることでしょう。フェスティバルに向かう過程を大切にしながら、これらの力が身に付くようにしていきます。
- ・「自分の役割が分かり、役に立っている」と答える子供が47%でした。昨年度の前期は62%でした。他人の役に立った、他人に喜んでもらえたと思える「自己有用感」は、他者との関わりの中で育まれます。これからも子供たちのがんばりを認める声かけをしていきます。
- ・地域学習は、毎年大きな効果を上げています。いつもご協力いただきありがとうございます。

項目	児童	保護者	教員
廊下・階段を安全に歩行できた。(A+B)	74%		
運動にめあてをもって取り組んだ。(A)	68%	83%	88%
友達を大切にし優しい言葉や態度で接した。(A+B)	90%	90%	88%
縦割り活動で異学年と仲良く協力できた。(A+B)	83%		100%
話し合いで自分の考えを言えた。(A+B)	88%		75%



- ・2学期からトライアル走に向けての練習が始まります。これを機に、自分のめあてに向かって取り組めるよう励ましていきます。
- ・ソーシャルスキルトレーニングとして「心の時間」を設定しています。「温かい言葉とは」「相手の意見を受け入れながら自分の意見を伝える言い方とは」などを学んでいます。今後もこれらの活動を続けていきます。
- ・「話し合いで自分の考えを言えた。」の割合が高くなっています。様々な場面で発信力の伸びを感じています。

保護者の方より

- ・プールの監視当番の予定をもう少し早く出してほしい。
→4年ぶりの夏休み中のプール開放でしたが、5・6年生の保護者の皆様には都合をつけて監視当番にあたっていただきありがとうございました。6月の救急救命法講習会を受けていただいた方を考慮しながらプール監視当番を決めた関係でお知らせが遅くなり、ご迷惑をおかけいたしました。本年度、市内では本校のみ夏休みのプール開放を行いました。結果的には気温、水温などの開催条件と照らし合わせ、すべて時間を短縮することとなりました。来年度以降につきましては、管理上の課題、気象条件、費用等考慮しながら実施の有無を検討し、年度末にお知らせ致します。
- ・リレー会や運動会のたてわりリレーがなくなり、残念です。
→本校では全校を6つのグループに分けた縦割り班による活動を年間通して行うことにより、上級生のリーダーシップや下級生のフォロワーシップを育ててきました。しかし、昨今バランスのとれた授業時間と学習内容の見直しをするよう求められ、本年度よりリレー会とそれに付随する運動会でのたてわりリレーをやめることと致しました。応援してくださっていた保護者の皆様には、説明が遅くなり申し訳ありませんでした。縦割り活動がめざす異年齢集団としてのふれあいが深められる場は今後も設定していきますので、見守っていただけるとありがたいです。
- ・1週間の予定が配られなくなり、不便です。
→昨年度お知らせしましたように、明日の予定を自分で管理することを目標として「1週間の予定の配布を取りやめる」ことといたしました。行事や学習予定、下校時刻につきましては、月ごとお知らせします。また、持ち物は早めにお知らせするようにいたします。子供の様子は、適宜、お伝えしていきます。ご理解とご協力をお願い致します。
- ・人数が少ないので、他校とスポーツ交流をしてほしい。
→体育は2学年合同で行っています。他校と調整して行うのは、現在の所なかなか難しい状況です。



学校運営協議会の方より

【不審者対応】

「不審者対応は、訓練していても実際には難しいものがあります。是非、日頃から訓練をし問題点を洗い出し改善し、より安全な学校となるよう努めてください。」との声をいただきました。